

# coffee music time @odawara

2021.3.26 fri-28 sun / オービックビル

## Odawara Haretoke

46' 16''

### 録音

時の鐘 - 大手門跡鐘楼

列車発車ベル - 小田原駅東海道線

小田原風鈴 - 柏木美術鋳物研究所

コーヒー焙煎音 - スズアコーヒー店

寄木細工製作音 - 露木木工所

波 - 御幸の浜

小田原でフィールド・レコーディングをしてきました。土地の音を録音することは、音を通して歴史や文化を知っていく行為です。列車の発車ベル、風鈴、波の音、そしてスズアコーヒーの豆の音。様々な営みが音となって感じ取れました。今回のイベント・コンセプトである「ハレとケ」は柳田國男による時間概念でもありますが、鈴木雄介さんのターンテーブル演奏と僕の音楽が皆さんにとっての「ハレ」(非日常)として存在して、そして小田原の音が「ケ」(日常)となって、その2つが混じり合ったり、それぞれが独立して存在したり、「ハレとケ」の中で変化していきます。

### 蓮沼執太

音楽家、アーティスト。1983年東京都生まれ。蓮沼執太フィルを組織して国内外でのコンサート公演をはじめ、映画、演劇、ダンス、CM 楽曲、音楽プロデュースなど、多数の音楽制作。また「作曲」という手法を応用し物質的な表現を用いて、展覧会やプロジェクトを行う。主な個展に『Compositions』(ニューヨーク・Pioneer Works 2018)、『 ~ ing』(東京・資生堂ギャラリー 2018)など。最新アルバムに、蓮沼執太フルフィル『FULLPHONY』(2020)。第69回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。<http://www.shutahasunuma.com>



地元小田原でコーヒー卸業をしています。2010年にコーヒーをテーマにしたユニット「the coffee group」(小説家、音楽家、画家、歌手、DJのユニット)に参加、コーヒー提供とDJを担当しました。音楽プロデュースは蓮沼君、CDアルバムをリリースしました。今回のイベントも「the coffee group」の活動をきっかけにお誘いいただき、イベントタイトルの「ハレ」(非日常)と「ケ」(日常)の2種類のオリジナルブレンドを作成しました。同じ空間で一緒に時間を過ごす事が非日常化したようなコロナ禍だからこそ、改めて、観る、聴く、嗅ぐ、触れる、味わう、五感で楽しんでいただけたら幸いです。※文学と箱根小田原をテーマにした商品「箱根小田原物語 珈琲編」も販売中です。

### 鈴木雄介

2011年「J. C. Q. A. 認定コーヒーインストラクター1級」取得。2013年「J. C. Q. A. 認定生豆鑑定マスター」取得。\*J. C. Q. A. とは、農林水産省認可法人「全日本コーヒー商工組合連合会」が行う、日本初のコーヒーに関する資格認定制度。DJとして、ロロロ(クチロロ)、the coffee group(小説家、音楽家、画家、シンガーソングライター、DJのユニット)、submarine等の作品やLiveに参加。コーヒーと音楽の楽しみ方を日々探求している。<http://suzucoffee.com/>

鈴木氏が焙煎した「ハレ」と「ケ」をブレンドコーヒーは1F物販コーナーにて期間限定販売中!